

## 生活機能評価 書き方参考例

A D L	室内歩行	自宅内での歩行状態を記入し、杖使用の有無、伝い歩き、どのような介助を受けているか
	屋外歩行	外歩きについて、杖・歩行器等使用している用具の記載、何分・何メートル歩くと疲れる、しびれが出る等本人の訴えもOK
	排泄	オムツの有無・排尿・失禁頻度、便秘・下痢など整腸に関する内容もあり
	食事	食事形態、嚥下状況、噛み合せ、義歯の状態、食事メニューの内容、食事回数、間食、飲酒など
	入浴	洗身・洗髪・入浴回数・介助内容・自宅浴槽や浴室の環境状況、浴槽のまたぎの可不可
	着脱衣	着脱行為(可動域制限など)・服の選定・季節感など
I A D L	掃除	本人が使用している道具・掃除内容、家族が同居の場合は本人が何ができるのか、本人の部屋の状況、誰が掃除しているか
	洗濯	洗濯機の使い方、干す時の腕の上がり方は？洗濯頻度、取り込み、たたみは誰がどのように？
	買物	買物の頻度、場所(スーパー・宅配・生協等)手順、行為、誰と一緒に？行けないならば欲しい物を頼む？
	調理	調理行為が可・不可、好き・嫌い・意欲面の有無、使用器具の状況、立位・座位、調理の手順
	整理	身の回りの整理整頓状況、主に本人の部屋等、財布・めがね・衣類・年金などの書類の管理状況
	ごみ出し	分別状況、運搬方法、ごみ捨て場所・曜日の把握、誰が捨てに行くのか等
	通院	誰と、移動手段、Drの内容をどの程度理解しているか
	服薬	飲み忘れの有無、管理方法、声かけの頻度、週に何回忘れているのか
	金銭管理	金融機関からの引き出し、金額の把握、管理状況
	電話	対応、伝言の可・不可、自分からかけることができるか
	社会参加	